

上越信用金庫  
中小企業景気動向調査  
上越市版

〒942-0001

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-546-7145

FAX 025-543-6143

URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>

担当：総合企画部

Vol. 44

2022/10 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2022年7月～9月期の景気の現状と2022年10月～12月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2022年6月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2022年8月5日～9月12日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社(有効回答数322社・回答率98.2%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D. I. に基づく分析  
D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～2四半期続けての改善～

2022年7月～9月期(今期)の業況判断D. I. は、 $\Delta 15.2$ (前回 $\Delta 29.3$ )となり、前期より14.1ポイントの改善となりました。また、全国平均においては、 $\Delta 17.8$ (前回 $\Delta 19.9$ )と2.1ポイントの小幅改善となっています。当地及び全国平均とも2四半期続けての業況改善となっています。

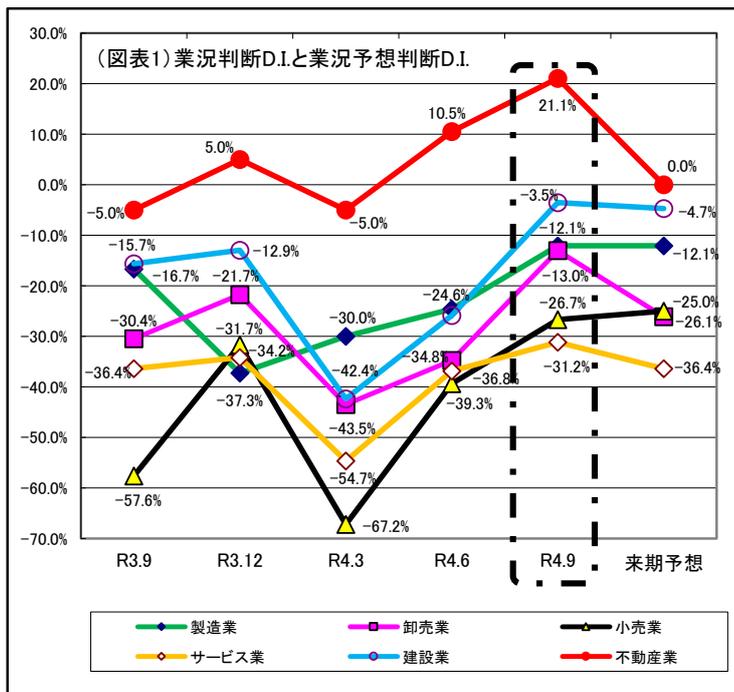
当地の2022年10月～12月期(来期)の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 18.6$ と今期実績比で3.4ポイント悪化の見通し、全国調査の来期予想は $\Delta 15.6$ を見込んでおり、2.2ポイント改善する見通しとなっています。

当地の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、2期連続で全6業種が改善しました。

製造業	$\Delta 12.1$	(前回 $\Delta 24.6$ )	前回比+12.5
卸売業	$\Delta 13.0$	(前回 $\Delta 34.8$ )	前回比+21.8
小売業	$\Delta 26.7$	(前回 $\Delta 39.3$ )	前回比+12.6
サービス業	$\Delta 31.2$	(前回 $\Delta 36.8$ )	前回比+5.6
建設業	$\Delta 3.5$	(前回 $\Delta 25.9$ )	前回比+22.4
不動産業	21.1	(前回10.5)	前回比+10.6

全国調査の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、不動産業を除く5業種が改善しました。

製造業	$\Delta 17.2$	(前回 $\Delta 19.0$ )	前回比+1.8
卸売業	$\Delta 22.9$	(前回 $\Delta 24.9$ )	前回比+2.0
小売業	$\Delta 32.2$	(前回 $\Delta 32.6$ )	前回比+0.4
サービス業	$\Delta 21.5$	(前回 $\Delta 23.2$ )	前回比+1.7
建設業	$\Delta 4.4$	(前回 $\Delta 10.6$ )	前回比+6.2
不動産業	$\Delta 2.0$	(前回 $\Delta 1.9$ )	前回比-0.1



～売上額、収益とも全般的に改善したが、来期の収益判断D.I.は全般的に悪化する予想～

収益面では、売上額判断D. I. が1.6（前回△3.1）と4.7ポイント改善、収益判断D. I. は△11.2（前回△18.7）と7.5ポイント改善された結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△19.9と10.2ポイント悪化の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、製造業・サービス業・建設業の3業種については改善となりましたが、不動産業は横這い、卸売業・小売業の2業種については悪化となりました。

業種別の来期10月～12月期の収益予想判断D. I.では、製造業・不動産業の2業種で改善の予想ではありますが、卸売業・小売業・サービス業・建設業の4業種については悪化の予想となっています。

～人手不足感はさらに強まる～

人手過不足判断D. I. は、△32.9（マイナスは人手「不足」超）となり、前回（△29.3）よりマイナス幅が3.6ポイント拡大し、人手不足感はさらに強まりました。

全国平均は△22.2（前期△19.8）とマイナス幅が2.4ポイント拡大し、2020年1～3月期（△22.7）以来の水準近くまで人手不足感が強まりました。

～販売価格は小幅の上昇、仕入価格は小幅に低下～

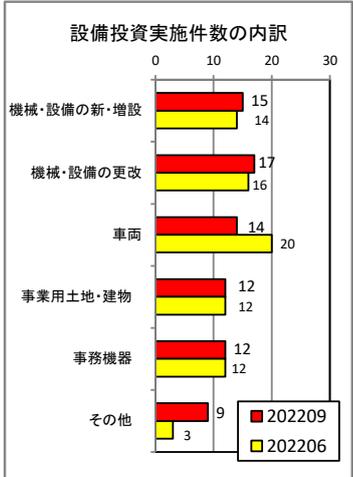
販売価格判断D. I. は、21.7（前回18.7）と3.0ポイントの上昇となりました。全国平均は24.3（前回23.5）と0.8ポイントの上昇、およそ30年ぶりの水準のなかで小幅上昇しました。また、仕入価格判断D. I. は、62.7（前回70.4）と7.7ポイント低下しました。全国平均は60.6（前回60.1）と0.5ポイントの小幅上昇で、最高水準を2四半期続けて更新しました。

～資金繰りは4業種が悪化～

資金繰り判断D. I. は、△15.2（前回△15.0）と0.2ポイントの小幅低下となりました。

全国平均も△10.2（前回△9.6）と0.6ポイントの小幅低下となりました。

業種別の資金繰り判断D. I. は、製造業・小売業は改善となっているものの、卸売業・サービス業・建設業・不動産業の4業種で悪化となっています。特に卸売業については、△21.7（前回△4.3）と大幅な悪化となっています。



～設備投資は若干の増加～

設備投資実施企業割合は、24.5となり、前回（24.0）より0.5ポイント上昇となりました。全国平均は20.7（前回19.5）と1.2ポイントの増加となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の更改17先（前回16先）、機械・設備の新・増設15先（前回14先）、車両14先（前回20先）、事業用土地・建物12先（前回12先）、事務機器12先（前回12先）等となっております。

来期（予定）については、設備投資計画企業割合が21.7と2.8ポイント悪化の見通しとなっています。

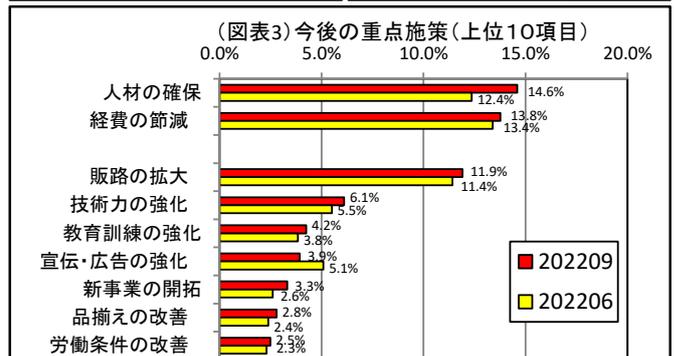
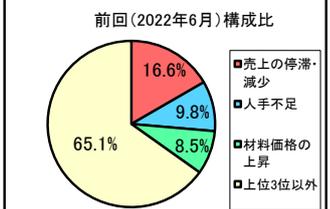
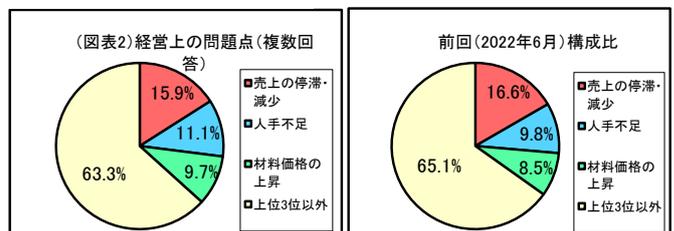
全国平均は20.7%（前期19.5%）と前期比1.2ポイント上昇しました。

～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」となり、大きな問題点として取り上げられています。（図表2）

これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「人材の確保」14.6%、「経費の節減」13.8%、「販路の拡大」11.9%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「教育訓練の強化」「新事業の開拓」「品揃えの改善」「労働条件の改善」は前回からポイントを増やす結果となっています。（図表3）



## <製造業>【回答企業58社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 12.1$ （前回 $\Delta 24.6$ ）となり、12.5ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 12.1$ と今期と同水準の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 17.2$ （前回 $\Delta 19.0$ ）と1.8ポイント改善、来期は $\Delta 13.4$ と3.8ポイント改善の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 $\Delta 38.5$ （前回 $\Delta 54.5$ ）」「その他金属製品 $\Delta 7.7$ （前回 $13.3$ ）」「一般機械器具 $50.0$ （前回 $\Delta 16.7$ ）」「その他の製造業 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」と3業種で改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. は、「食料品」「その他金属製品」は改善の見通しとなっています。

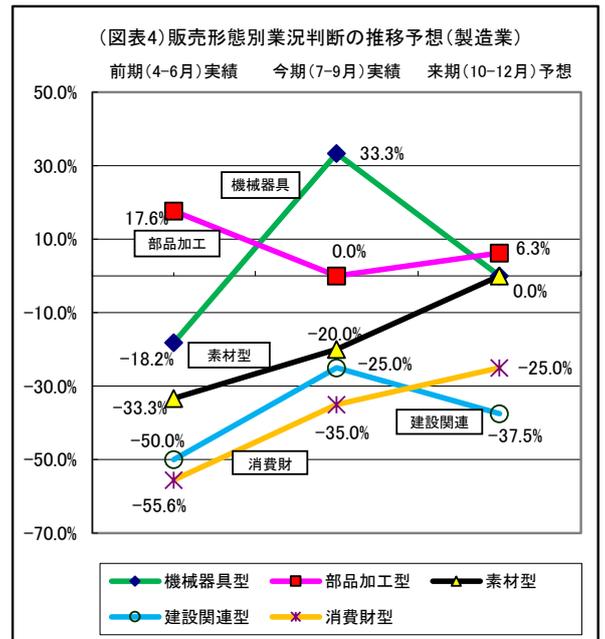
また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「機械器具型 $33.3$ （前回 $\Delta 18.2$ ）」「建設関連型 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」「消費財型 $\Delta 35.0$ （前回 $\Delta 55.6$ ）」「素材型 $\Delta 20.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」と4形態が改善となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「消費財型 $\Delta 25.0$ 」「素材型 $0.0$ 」「部品加工型 $6.3$ 」は改善を予想しております。（図表4）

収益判断D. I. については、 $\Delta 15.5$ （前回 $\Delta 26.3$ ）と前期比で10.8ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 1.7$ と13.8ポイント改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 25.9$ （前回 $\Delta 29.8$ ）と人手不足感は僅かでありますが弱まったものの、慢性的な人手不足の厳しい状況が続いています。



## <卸売業>【回答企業23社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 13.0$ （前回 $\Delta 34.8$ ）と21.8ポイント改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 26.1$ であり、悪化の見通しとなっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 22.9$ （前回 $\Delta 24.9$ ）は2.0ポイント改善、来期は $\Delta 19.2$ と3.7ポイント改善の見通しとなっています。

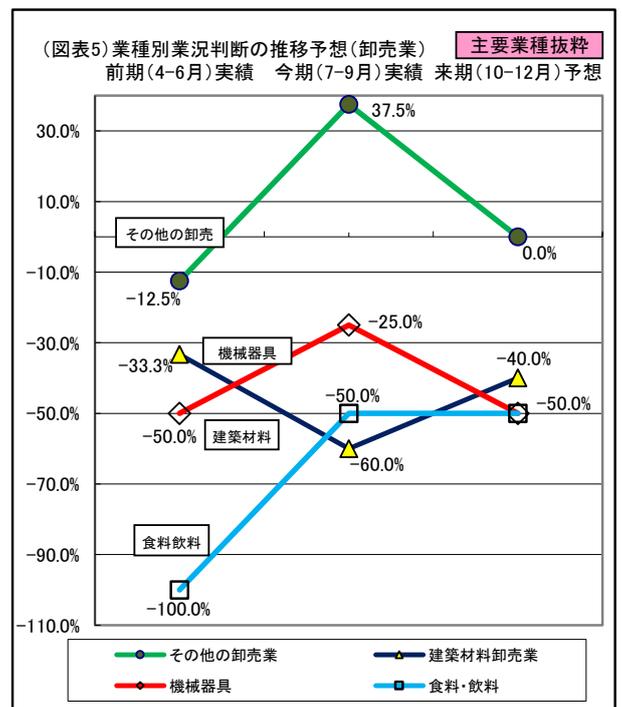
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I.（上位4業種）は「その他の卸売業 $37.5$ （前回 $\Delta 12.5$ ）」「食料・飲料 $\Delta 50.0$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」「機械器具 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」は改善、「建築材料 $\Delta 60.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」は悪化となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は、「建築材料 $\Delta 40.0$ 」は改善の見通しとなっています。（図表5）

収益面では売上判断D. I. は8.7と改善しているものの、収益判断D. I. は $\Delta 8.7$ （前回 $\Delta 4.3$ ）と4.4ポイントの悪化となっています。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 39.1$ と30.4ポイント大幅な悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 30.4$ （前回 $\Delta 17.4$ ）となり、人手不足感は強まっています。



## <小売業>【回答企業60社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 26.7$ （前回 $\Delta 39.3$ ）と12.6ポイントの改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 25.0$ であり、僅かですが改善の見通しとなっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 32.2$ （前回 $\Delta 32.6$ ）は0.4ポイントの小幅改善、来期は $\Delta 29.9$ と2.3ポイント改善を予想しています。

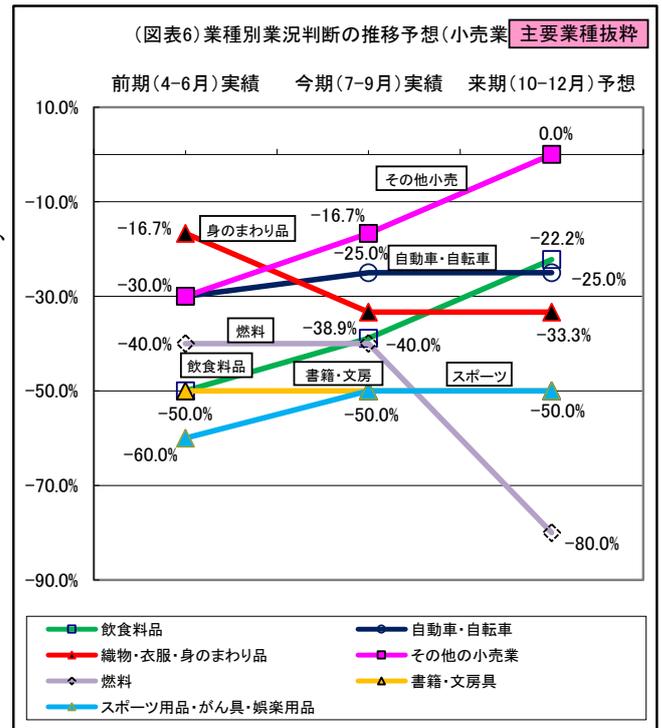
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、「飲食料品」「自動車・自転車」「スポーツ用品・がん具」「その他小売業」の4業種で改善となっています。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「飲食料品 $\Delta 22.2$ 」「その他の小売業 $0.0$ 」は改善、「織物・衣服・身のまわり品 $\Delta 33.3$ 」「自動車・自転車 $\Delta 25.0$ 」「書籍・文房具 $\Delta 50.0$ 」「スポーツ用品・がん具 $\Delta 50.0$ 」は横這い、「燃料 $\Delta 80.0$ 」は悪化する見通しとなっています。（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 10.0$ （前回3.3）と13.3ポイントの悪化、収益判断D. I. も $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 9.8$ ）と6.9ポイントの悪化となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 21.7$ と5.0ポイント悪化する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 21.7$ （前回 $\Delta 24.6$ ）となり、人手不足感は若干弱まっています。



## <サービス業>【回答企業77社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 31.2$ （前回 $\Delta 36.8$ ）と5.6ポイント改善となっています。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 36.4$ と5.2ポイント悪化の予想となっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 21.5$ （前回 $\Delta 23.2$ ）は、1.7ポイント改善、来期は $\Delta 20.9$ と0.6ポイント小幅に改善の見通しとなっています。

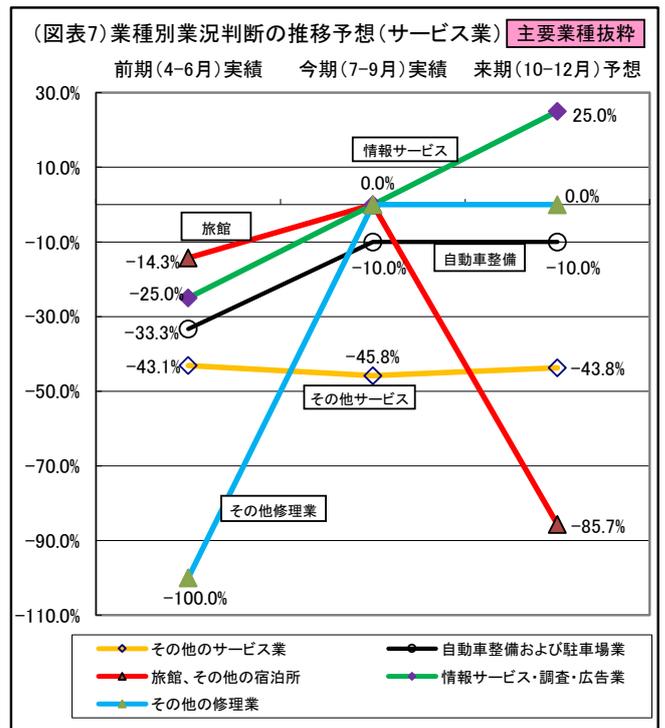
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「旅館業 $0.0$ （前回 $\Delta 14.3$ ）」「自動車整備業 $\Delta 10.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」「その他修理業 $0.0$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」「情報サービス $0.00$ （前回 $\Delta 25.0$ ）」は改善、「その他のサービス業 $\Delta 45.8$ （前回 $\Delta 43.1$ ）」は悪化となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「情報サービス $25.0$ 」「その他のサービス業 $\Delta 43.8$ 」は改善、「自動車整備業 $\Delta 10.0$ 」「その他修理業 $0.0$ 」は横這い、「旅館業 $\Delta 85.7$ 」は悪化を予想しております。（図表7）

収益判断D. I. は、 $\Delta 2.6$ （前回 $\Delta 15.8$ ）と13.2ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 24.7$ と22.1ポイントの大幅な悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 35.1$ （前回 $\Delta 36.8$ ）となり、人手不足の厳しい状況は続いています。



**<建設業>【回答企業85社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 3.5$ （前回 $\Delta 25.9$ ）と22.4ポイント改善となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 4.7$ と1.2ポイント悪化の見通しとなっています。（図表1）  
 全国平均 $\Delta 4.4$ （前回 $\Delta 10.6$ ）は、6.2ポイント改善、来期は $\Delta 3.3$ と1.1ポイント改善の見通しとなっています。

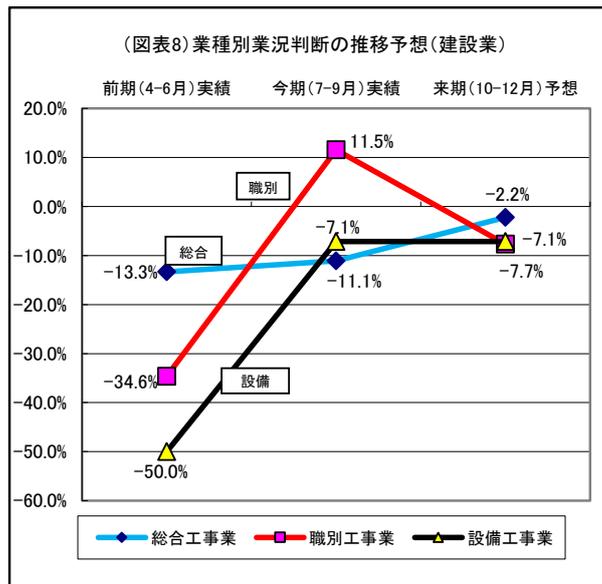
建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「総合工事業 $\Delta 11.1$ （前回 $\Delta 13.3$ ）」「職別工事業11.5（前回 $\Delta 34.6$ ）」「設備工事業 $\Delta 7.1$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」と3業種全てで改善となりました。

来期の業況予想については、「総合工事業 $\Delta 2.2$ 」は改善、「設備工事業 $\Delta 7.1$ 」は横這い、「職別工事業 $\Delta 7.7$ 」は悪化の見通しとなっています。（図表8）

収益判断D. I. については、 $\Delta 11.8$ （前回 $\Delta 34.1$ ）と22.3ポイント改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 25.9$ の予想で、14.1ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 50.6$ （前回 $\Delta 31.8$ ）と人手不足感はさらに強まっています。



**<不動産業>【回答企業19社】**

今期の業況判断D. I. は、21.1（前回10.5）と10.6ポイント改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. は0.0と悪化の見通しとなっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 2.0$ （前回 $\Delta 1.9$ ）は0.1ポイントの小幅低下、来期は $\Delta 4.4$ と2.4ポイント悪化の見通しとなっています。

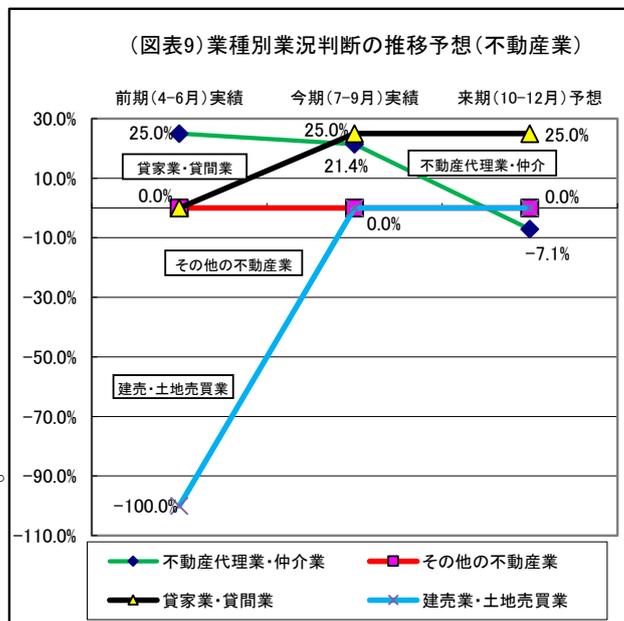
不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業25.0（前回0.0）」「建売・土地売買業0.0（前回 $\Delta 100.0$ ）」は改善、「その他の不動産業0.0」は横這い、「不動産代理業・仲介業21.4（前回25.0）」は悪化となりました。

来期の業況予想D. I. は、「貸家業・貸間業25.0」「建売・土地売買業0.0」「その他の不動産業0.0」は横這い、「不動産代理業・仲介業 $\Delta 7.1$ 」は悪化の見通しとなっています。（図表9）

収益判断D. I. については、 $\Delta 15.8$ （前回15.8）」と31.6ポイントの大幅な悪化となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については0.0と15.8ポイント改善の予想となっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 5.3$ （前回 $\Delta 15.8$ ）となり、人手不足感は弱まっています。



以上

## 特別調査の結果について ～中小企業におけるSDGs(持続可能な開発目標)の取組状況について～

SDGs(持続可能な開発目標)が社会全体に広がりつつある一方で、中小企業においては、大企業と比較して認知度や取組み状況に遅れが見られるとの指摘もあります。そこで今回は、中小企業におけるSDGsの取組状況について調査しました。

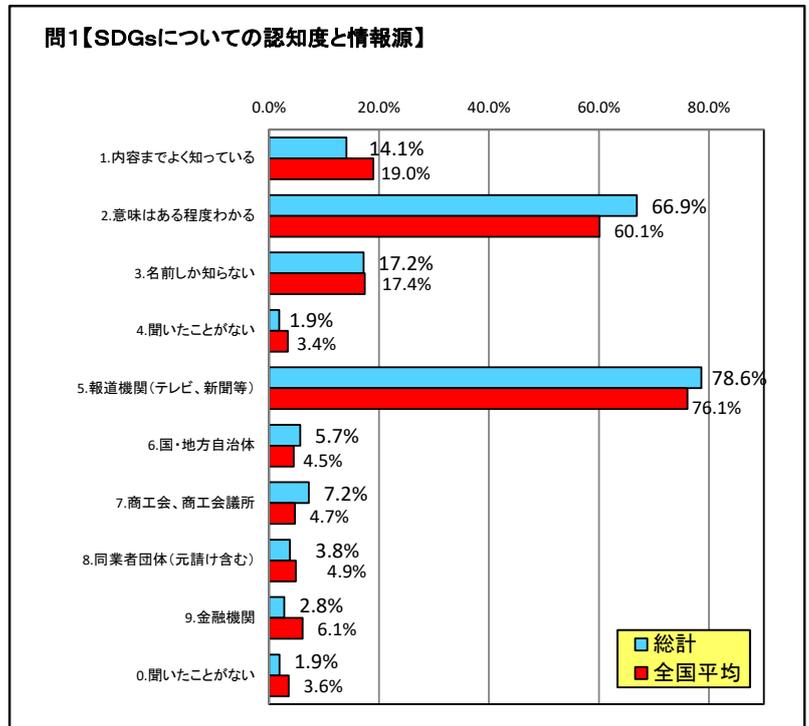
なお、複数回答の設問については、項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

**【問1】**貴社では、SDGsについてどのような認知度にありますか。下記の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、SDGsについて、どういった機関から情報を得ていますか。下記の5～0の中から1つ選んでお答えください。

SDGsについての認知度については、「内容までよく知っている」が14.1%、「意味はある程度わかる」が66.9%となり、合計で約8割の企業に認知が広がっていました。

一方で、「名前しか知らない(17.2%)」、「聞いたことがない(1.9%)」は、規模の小さい企業を中心に回答が多かったです。

SDGsの情報源としては、「報道機関(テレビ、新聞等)」が78.6%と圧倒的に高かったです。以下、「商工会、商工会議所(7.2%)」、「国・地方自治体(5.7%)」、「同業者団体(元請け含む)(3.8%)」、「金融機関(2.8%)」がほぼ横一線で続きました。



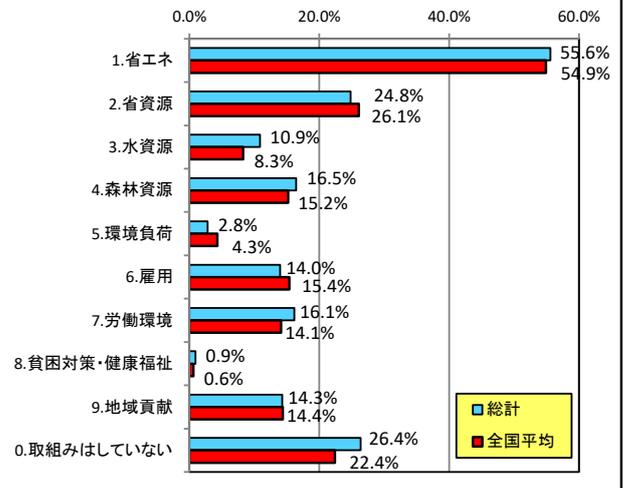
問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>SDGsについての認知度</b>								
1.内容までよく知っている	17.5%	4.3%	11.7%	15.8%	14.1%	15.8%	14.1%	19.0%
2.意味はある程度わかる	75.4%	87.0%	68.3%	68.4%	51.8%	73.7%	66.9%	60.1%
3.名前しか知らない	5.3%	8.7%	20.0%	14.5%	29.4%	10.5%	17.2%	17.4%
4.聞いたことがない	1.8%	0.0%	0.0%	2.6%	3.5%	0.0%	1.9%	3.4%
<b>SDGsについての情報源</b>								
5.報道機関(テレビ、新聞等)	81.8%	68.2%	86.7%	79.2%	70.6%	89.5%	78.6%	76.1%
6.国・地方自治体	5.5%	13.6%	5.0%	3.9%	5.9%	5.3%	5.7%	4.5%
7.商工会、商工会議所	7.3%	13.6%	1.7%	9.1%	9.4%	0.0%	7.2%	4.7%
8.同業者団体(元請け含む)	1.8%	4.5%	6.7%	5.2%	1.2%	5.3%	3.8%	4.9%
9.金融機関	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	2.8%	6.1%
0.聞いたことがない	1.8%	0.0%	0.0%	2.6%	3.5%	0.0%	1.9%	3.6%

【問2】下記の1～9の取組みは、いずれもSDGsの理念と一致しています。貴社では、これらの取組みを行っていますか。もっとも取組んでいるものを最大3つまで選んでお答えください。取組んでいない方は0とお答えください。

SDGsの理念と一致する取組みの実行状況については、「省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」が55.6%と最も多くなりました。次に「再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理（24.8%）」が多くなっており、全般的に省エネ・省資源への取組みが多くなっています。以下、「ペーパーレス化、緑化、植林（16.5%）」、「研修の充実、働き方改革の実施（16.1%）」などが続きました。

対して、「上記の取組みはしていない」は26.4%となりました。規模別にみると、規模の小さい企業で取組みをしていないとの回答の割合が高い傾向がみられました。

問2【SDGsの理念と一致する取組みの実行状況】



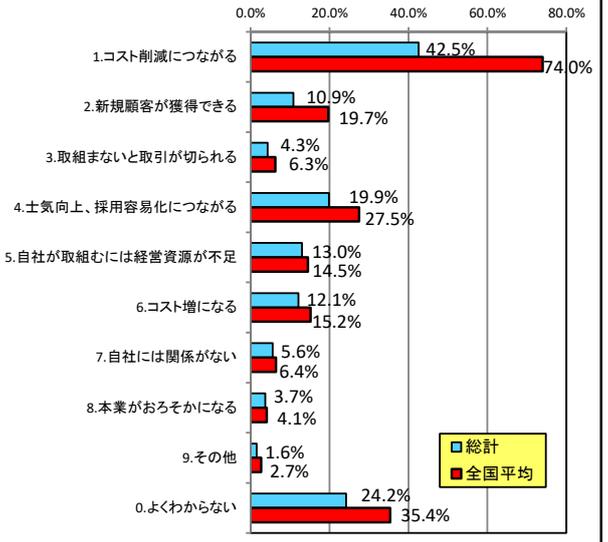
問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.省エネ	62.1%	60.9%	55.0%	59.7%	43.5%	68.4%	55.6%	54.9%
2.省資源	20.7%	17.4%	33.3%	18.2%	27.1%	36.8%	24.8%	26.1%
3.水資源	12.1%	8.7%	15.0%	14.3%	7.1%	0.0%	10.9%	8.3%
4.森林資源	22.4%	13.0%	15.0%	14.3%	16.5%	15.8%	16.5%	15.2%
5.環境負荷	3.4%	4.3%	1.7%	3.9%	2.4%	0.0%	2.8%	4.3%
6.雇用	19.0%	4.3%	13.3%	14.3%	12.9%	15.8%	14.0%	15.4%
7.労働環境	10.3%	13.0%	13.3%	16.9%	23.5%	10.5%	16.1%	14.1%
8.貧困対策・健康福祉	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	5.3%	0.9%	0.6%
9.地域貢献	15.5%	8.7%	21.7%	10.4%	12.9%	15.8%	14.3%	14.4%
0.上記の取組みはしていない	17.2%	26.1%	20.0%	27.3%	38.8%	15.8%	26.4%	22.4%

【問3】貴社では、企業がSDGsに取組むことについてどのような印象を持っていますか。1～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

企業がSDGsに取組むことについての印象は、「コスト削減につながる」が42.5%と他を大きく上回りました。先ほどの問の答えと合わせると、多くの企業がSDGsに関連し、省エネや省資源を通じたコスト削減に取り組んでいる様子が見えます。一方で、「コスト増になる」も12.1%となりました。

以下、「従業員の士気向上、採用容易化につながる」が19.9%、「自社が取組むには経営資源が不足」13.0%で続きました。対して「よくわからない」は24.2%となりました。規模別でみると、規模の小さい企業でよくわからないとの回答の割合が高い傾向がみられました。

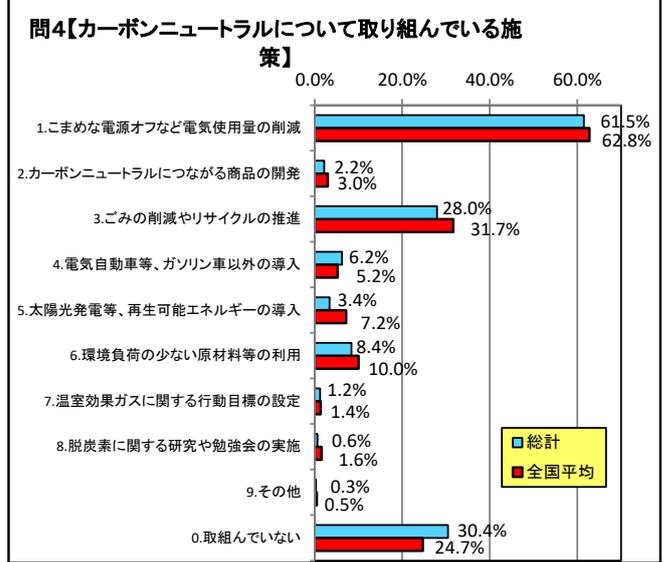
問3【企業がSDGsに取組むことについての印象】



問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.コスト削減につながる	34.5%	52.2%	41.7%	48.1%	37.6%	57.9%	42.5%	74.0%
2.新規顧客が獲得できる	13.8%	17.4%	10.0%	5.2%	11.8%	15.8%	10.9%	19.7%
3.取組まないと取引が切られる	3.4%	8.7%	1.7%	3.9%	7.1%	0.0%	4.3%	6.3%
4.従業員の士気向上、採用容易化につながる	25.9%	21.7%	25.0%	10.4%	21.2%	15.8%	19.9%	27.5%
5.自社が取組むには経営資源が不足	15.5%	17.4%	13.3%	10.4%	9.4%	26.3%	13.0%	14.5%
6.コスト増になる	17.2%	21.7%	10.0%	10.4%	10.6%	5.3%	12.1%	15.2%
7.自社には関係がない	5.2%	0.0%	10.0%	5.2%	5.9%	0.0%	5.6%	6.4%
8.本業がおろそかになる	5.2%	0.0%	3.3%	2.6%	5.9%	0.0%	3.7%	4.1%
9.その他	0.0%	0.0%	1.7%	1.3%	2.4%	5.3%	1.6%	2.7%
0.よくわからない	25.9%	17.4%	20.0%	27.3%	25.9%	21.1%	24.2%	35.4%

【問4】SDGsの取組みの一つとして、カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出量の削減ならびに吸収作用の保全及び強化)に関する取組みがありますが、貴社で取組まれている施策は何ですか。1～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

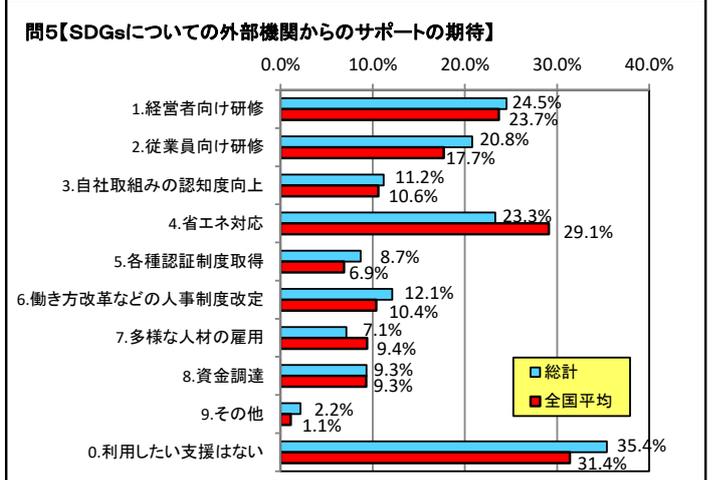
カーボンニュートラルについて取り組んでいる施策は、「こまめな電源オフなど電気使用量の削減」が61.5%と最も多く、以下「ごみの削減やリサイクルの推進」が28.0%、「環境負荷の少ない原材料等の利用」が8.4%、「電気自動車等、ガソリン車以外の導入」が6.2%、「太陽光発電等、再生可能エネルギーの導入」が3.4%で続きました。対して、「取組んでいない」は30.4%となりました。規模別にみると、規模の小さい企業で取り組んでいないとの回答の割合が高い傾向がみられました。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.こまめな電源オフなど電気使用量の削減	63.8%	60.9%	61.7%	64.9%	52.9%	78.9%	61.5%	62.8%
2.カーボンニュートラルにつながる商品の開発	3.4%	0.0%	5.0%	1.3%	1.2%	0.0%	2.2%	3.0%
3.ごみの削減やリサイクルの推進	39.7%	26.1%	26.7%	18.2%	32.9%	15.8%	28.0%	31.7%
4.電気自動車等、ガソリン車以外の導入	3.4%	0.0%	8.3%	3.9%	9.4%	10.5%	6.2%	5.2%
5.太陽光発電等、再生可能エネルギーの導入	6.9%	0.0%	0.0%	1.3%	5.9%	5.3%	3.4%	7.2%
6.環境負荷の少ない原材料等の利用	3.4%	8.7%	16.7%	5.2%	8.2%	10.5%	8.4%	10.0%
7.温室効果ガスに関する行動目標の設定	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	1.2%	1.4%
8.脱炭素に関する研究や勉強会の実施	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.6%
9.その他	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.5%
0.取組んでいない	25.9%	26.1%	30.0%	33.8%	36.5%	10.5%	30.4%	24.7%

【問5】SDGsについて、外部機関(公的、民間問わず。)からどのようなサポートを期待しますか。1～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

SDGsについての外部機関(公的、民間問わず。)からのサポートの期待については、「経営者向け研修」が24.5%と最も多く、以下「省エネ対応」が23.3%、「従業員向け研修」が20.8%、「働き方改革などの人事制度改定」が12.1%、「自社取組みの認知度向上」が11.2%で続きました。幅広い分野でサポートを期待している企業の実態が浮き彫りになりました。対して、「利用したい支援はない」は35.4%となりました。規模別にみると、規模の小さい企業で利用したい支援はないとの回答の割合が高い傾向がみられました。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.経営者向け研修	27.6%	26.1%	18.3%	19.5%	23.5%	57.9%	24.5%	23.7%
2.従業員向け研修	24.1%	30.4%	15.0%	18.2%	23.5%	15.8%	20.8%	17.7%
3.自社取組みの認知度向上	15.5%	13.0%	8.3%	3.9%	15.3%	15.8%	11.2%	10.6%
4.省エネ対応	27.6%	17.4%	31.7%	18.2%	21.2%	21.1%	23.3%	29.1%
5.各種認証制度取得	10.3%	17.4%	5.0%	10.4%	8.2%	0.0%	8.7%	6.9%
6.働き方改革などの人事制度改定	15.5%	8.7%	10.0%	11.7%	12.9%	10.5%	12.1%	10.4%
7.多様な人材の雇用	8.6%	8.7%	6.7%	6.5%	7.1%	5.3%	7.1%	9.4%
8.資金調達	5.2%	4.3%	10.0%	10.4%	9.4%	21.1%	9.3%	9.3%
9.その他	1.7%	0.0%	5.0%	0.0%	3.5%	0.0%	2.2%	1.1%
0.利用したい支援はない	27.6%	34.8%	38.3%	46.8%	31.8%	21.1%	35.4%	31.4%

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203	202206	202209	202212	
総計	<業況>(実績)		-60.0	-51.2	-42.2	-44.5	-31.0	-28.9	-25.5	-45.4	-29.3	-15.2		
	<業況>(予想)		-38.8	-58.5	-54.0	-55.0	-38.7	-30.1	-35.7	-40.8	-30.6	-20.2	-18.6	
	<売上額>		-53.8	-27.6	-22.9	-45.7	-10.7	-9.3	-8.0	-40.7	-3.1	1.6		
	<売上額>(前年同期比)		-63.7	-63.5	-50.2	-44.5	-2.1	-15.5	-3.7	-25.6	-9.7	-0.3		
	<収益>		-54.5	-30.1	-25.1	-47.5	-16.9	-18.9	-17.2	-43.8	-18.7	-11.2		
	<収益額>(前年同期比)		-59.7	-57.4	-46.5	-45.7	-9.5	-23.0	-12.9	-30.6	-24.3	-14.6		
	<収益>(予想)		-22.5	-40.3	-37.1	-37.9	-16.6	-16.6	-26.7	-38.7	-4.9	-9.7	-19.9	
	<販売価格>		-14.8	-9.2	-6.7	-8.6	-1.2	2.8	7.1	2.2	18.7	21.7		
	<仕入れ価格>		3.4	8.0	8.9	12.3	31.9	42.2	55.5	55.9	70.4	62.7		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-37.5	-24.2	-19.3	-19.3	-12.6	-12.4	-11.3	-23.5	-15.0	-15.2		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-2.5	-11.7	-20.5	-17.8	-23.6	-28.0	-30.4	-19.4	-29.3	-32.9		
	<残業時間>		-33.2	-26.1	-20.5	-17.2	-10.4	-6.5	-3.4	-14.5	-5.9	-5.9		
	<借入難易度>【易 - 難】		3.1	2.5	3.4	0.9	-1.8	-2.2	-1.8	-2.5	-2.5	-2.2		
	<設備稼働状況>		-5.8	-10.1	-11.9	-11.0	-16.0	-13.4	-13.2	-14.2	-12.8	-15.8		
	<設備投資割合>(実績)【%】		23.1	24.2	20.8	23.9	23.0	23.6	25.2	26.2	24.0	24.5		
	<設備投資割合>(予定)【%】		26.6	18.8	19.9	17.7	26.1	23.6	19.6	20.2	23.5	22.4	21.7	
	製造業	<業況>(実績)		-61.0	-57.6	-59.3	-58.3	-16.7	-16.7	-37.3	-30.0	-24.6	-12.1	
		<業況>(予想)		-37.3	-74.6	-62.7	-59.3	-43.3	-25.0	-25.0	-33.9	-35.0	-14.0	-12.1
		<売上額>		-54.2	-44.1	-27.1	-45.0	20.0	-15.0	-1.7	-26.7	5.3	-1.7	
		<売上額>(前年同期比)		-62.7	-64.4	-57.6	-45.0	6.7	5.0	8.5	5.0	8.8	5.2	
<収益>			-61.0	-50.8	-32.2	-51.7	6.7	-20.0	-20.3	-35.0	-26.3	-15.5		
<収益額>(前年同期比)			-62.7	-61.0	-57.6	-55.0	10.0	-10.0	-6.8	-1.7	-17.5	-19.0		
<収益>(予想)			-11.9	-55.9	-45.8	-27.1	-11.7	-18.3	-5.0	-30.5	-5.0	0.0	-1.7	
<販売価格>			-13.6	-5.1	-5.1	-3.3	8.3	11.7	18.6	16.7	43.9	29.3		
<仕入れ価格>			13.6	8.5	18.6	21.7	45.0	70.0	71.2	76.7	91.2	79.3		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-33.9	-37.3	-25.4	-28.3	-6.7	-16.7	-13.6	-30.0	-21.1	-12.1		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			20.3	1.7	-10.2	-10.0	-26.7	-25.0	-30.5	-30.0	-29.8	-25.9		
<残業時間>			-39.0	-37.3	-35.6	-18.3	8.3	5.0	-5.1	0.0	-10.5	3.4		
<借入難易度>【易 - 難】			13.6	3.4	3.4	6.7	-3.3	-1.7	-11.9	-6.7	1.8	-12.1		
<設備稼働状況>			8.5	-13.6	-18.6	-15.0	-23.3	-20.0	-15.3	-33.3	-21.1	-24.1		
<設備投資割合>(実績)【%】			25.4	23.7	27.1	31.7	33.3	36.7	32.2	43.3	24.6	36.2		
<設備投資割合>(予定)【%】			37.3	15.3	23.7	20.3	33.3	40.0	30.0	30.5	38.3	33.3	31.0	
卸売業		<業況>(実績)		-82.6	-73.9	-39.1	-43.5	-43.5	-30.4	-21.7	-43.5	-34.8	-13.0	
		<業況>(予想)		-47.8	-87.0	-69.6	-69.6	-30.4	-34.8	-30.4	-39.1	-34.8	-21.7	-26.1
		<売上額>		-73.9	-26.1	-17.4	-34.8	-26.1	-30.4	-17.4	-17.4	4.3	8.7	
		<売上額>(前年同期比)		-87.0	-82.6	-60.9	-60.9	-30.4	-26.1	0.0	4.3	-8.7	-8.7	
	<収益>		-69.6	-21.7	-17.4	-34.8	-21.7	-17.4	-13.0	-30.4	-4.3	-8.7		
	<収益額>(前年同期比)		-82.6	-73.9	-52.2	-52.2	-30.4	-21.7	-8.7	-13.0	-21.7	-17.4		
	<収益>(予想)		-47.8	-52.2	-47.8	-8.7	-8.7	-26.1	-39.1	-26.1	-13.0	-17.4	-39.1	
	<販売価格>		-17.4	-13.0	0.0	0.0	4.3	17.4	30.4	21.7	43.5	39.1		
	<仕入れ価格>		17.4	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1	65.2	60.9	82.6	73.9		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-34.8	0.0	0.0	-8.7	4.3	-13.0	4.3	0.0	-4.3	-21.7		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		13.0	4.3	-26.1	-4.3	-17.4	0.0	-17.4	0.0	-17.4	-30.4		
	<残業時間>		-47.8	-39.1	13.0	-17.4	-30.4	-34.8	0.0	-8.7	0.0	-8.7		
	<借入難易度>【易 - 難】		13.0	13.0	17.4	17.4	13.0	8.7	13.0	8.7	4.3	17.4		
	<設備稼働状況>		-4.3	-8.7	0.0	-8.7	-17.4	-13.0	-4.3	0.0	0.0	-13.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		17.4	26.1	26.1	26.1	26.1	13.0	21.7	30.4	8.7	13.0		
	<設備投資割合>(予定)【%】		30.4	13.0	13.0	21.7	21.7	26.1	8.7	17.4	17.4	17.4	13.0	
	小売業	<業況>(実績)		-83.6	-77.0	-62.3	-60.0	-49.2	-57.6	-31.7	-67.2	-39.3	-26.7	
		<業況>(予想)		-58.6	-82.0	-78.7	-67.2	-50.0	-52.5	-64.4	-40.0	-49.2	-39.3	-25.0
		<売上額>		-78.7	-41.0	-41.0	-61.7	-18.0	-15.3	-16.7	-45.9	3.3	-10.0	
		<売上額>(前年同期比)		-86.9	-82.0	-67.2	-55.0	3.3	-23.7	-5.0	-41.0	-13.1	-3.3	
<収益>			-65.6	-44.3	-41.0	-63.3	-21.3	-32.2	-40.0	-50.8	-9.8	-16.7		
<収益額>(前年同期比)			-75.4	-67.2	-50.8	-55.0	-13.1	-33.9	-18.3	-45.9	-29.5	-25.0		
<収益>(予想)			-32.8	-54.1	-37.7	-54.1	-18.3	-29.5	-37.3	-31.7	-6.6	-23.0	-21.7	
<販売価格>			-21.3	-14.8	-9.8	-8.3	6.6	15.3	23.3	16.4	31.1	35.0		
<仕入れ価格>			-9.8	0.0	4.9	8.3	26.2	33.9	41.7	36.1	57.4	55.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-42.6	-21.3	-26.2	-25.0	-23.0	-15.3	-18.3	-34.4	-21.3	-20.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			0.0	-4.9	-13.1	-15.0	-19.7	-15.3	-18.3	-16.4	-24.6	-21.7		
<残業時間>			-24.6	-14.8	-13.1	-15.0	-1.6	-10.2	-5.0	-8.2	-6.6	-8.3		
<借入難易度>【易 - 難】			4.9	8.2	4.9	5.0	0.0	1.7	3.3	-3.3	-4.9	-3.3		
<設備稼働状況>			-9.8	-11.5	-9.8	-13.3	-14.8	-8.5	-13.3	-8.2	-8.2	-13.3		
<設備投資割合>(実績)【%】			14.8	23.0	16.4	16.7	19.7	20.3	25.0	13.1	19.7	21.7		
<設備投資割合>(予定)【%】			13.8	14.8	13.1	16.4	25.0	21.3	16.9	11.7	14.8	14.8	18.3	
サービス業		<業況>(実績)		-74.4	-63.3	-45.6	-59.0	-39.7	-36.4	-34.2	-54.7	-36.8	-31.2	
		<業況>(予想)		-51.3	-70.5	-63.3	-59.5	-53.8	-51.3	-41.6	-44.3	-32.0	-30.3	-36.4
		<売上額>		-78.2	-22.8	-20.3	-61.5	-14.1	-5.2	-8.9	-53.3	-3.9	3.9	
		<売上額>(前年同期比)		-71.8	-67.1	-49.4	-64.1	7.7	-14.3	-7.6	-37.3	0.0	13.0	
	<収益>		-76.9	-29.1	-22.8	-62.8	-32.1	-13.0	-12.7	-49.3	-15.8	-2.6		
	<収益額>(前年同期比)		-69.2	-60.8	-46.8	-60.3	-3.8	-20.8	-6.3	-41.3	-14.5	3.9		
	<収益>(予想)		-39.7	-38.5	-43.0	-45.6	-19.2	-15.4	-36.4	-43.0	-8.0	-9.2	-24.7	
	<料金価格>		-14.1	1.3	-6.3	-3.8	-5.1	3.9	1.3	6.7	15.8	26.0		
	<仕入れ価格>		-3.8	13.9	12.7	9.0	19.2	33.8	62.0	60.0	72.4	61.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-59.0	-35.4	-27.8	-30.8	-23.1	-23.4	-20.3	-34.7	-22.4	-23.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		10.3	-2.5	-15.2	-11.5	-11.5	-22.1	-34.2	-17.3	-36.8	-35.1		
	<残業時間>		-46.2	-35.4	-35.4	-43.6	-21.8	-6.5	-3.8	-20.0	-5.3	-6.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-1.3	-3.8	-7.6	-9.0	-6.4	-10.4	-7.6	-2.7	-7.9	-5.2		
	<設備稼働状況>		-14.1	-13.9	-17.7	-10.3	-19.2	-19.5	-29.1	-21.3	-21.1	-20.8		
	<設備投資割合>(実績)【%】		29.5	29.1	22.8	28.2	15.4	22.1	19.0	26.7	27.6	27.3		
	<設備投資割合>(予定)【%】		32.1	25.6	25.3	17.7	30.8	23.1	19.5	27.8	26.7	26.3	24.7	

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203	202206	202209	202212	
建設業	<業況>(実績)		-27.4	-19.0	-15.3	-17.6	-23.8	-15.7	-12.9	-42.4	-25.9	-3.5		
	<業況>(予想)		-19.0	-11.9	-22.6	-44.7	-22.4	-3.6	-26.5	-47.1	-18.8	-7.1	-4.7	
	<売上額>		-7.1	-10.7	-12.9	-30.6	-19.0	2.4	-8.2	-43.5	-17.6	10.6		
	<売上額>(前年同期比)		-35.7	-45.2	-37.6	-17.6	-20.2	-20.5	-15.3	-31.8	-28.2	-15.3		
	<収益>		-16.7	-10.7	-15.3	-30.6	-16.7	-14.5	-10.6	-48.2	-34.1	-11.8		
	<収益額>(前年同期比)		-29.8	-45.2	-41.2	-18.8	-26.2	-26.5	-28.2	-36.5	-40.0	-28.2		
	<収益>(予想)		-1.2	-19.0	-25.0	-43.5	-18.8	-6.0	-30.1	-52.9	-1.2	-4.7	-25.9	
	<請負価格>		-8.3	-10.7	-1.2	-12.9	-8.3	-12.0	-8.2	-22.4	-3.5	3.5		
	<仕入れ価格>		16.7	14.3	10.6	17.6	47.6	49.4	55.3	61.2	76.5	68.2		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-25.0	-19.0	-10.6	-9.4	-8.3	-2.4	-9.4	-17.6	-10.6	-11.8		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-32.1	-34.5	-38.8	-36.5	-38.1	-54.2	-45.9	-18.8	-31.8	-50.6		
	<残業時間>		-20.2	-16.7	-14.1	3.5	-19.0	-6.0	-2.4	-31.8	-10.6	-10.6		
	<借入難易度>【易 - 難】		-1.2	0.0	7.1	-3.5	-3.6	-6.0	-2.4	-7.1	-3.5	1.2		
	<設備稼働状況>		-7.1	-6.0	-9.4	-10.6	-11.9	-9.6	-2.4	-5.9	-9.4	-11.8		
	<設備投資割合>(実績)【%】		28.6	26.2	21.2	24.7	29.8	26.5	32.9	28.2	32.9	24.7		
	<設備投資割合>(予定)【%】		27.4	23.8	23.8	20.0	24.7	19.0	21.7	17.6	23.5	23.5	22.4	
	不動産業	<業況>(実績)		-40.0	-15.0	-35.0	-15.0	0.0	-5.0	5.0	-5.0	10.5	21.1	
		<業況>(予想)		-5.6	-55.0	-30.0	-15.0	-10.0	0.0	-5.0	-25.0	0.0	5.3	0.0
		<売上額>		-55.0	-30.0	-15.0	-15.0	-15.0	15.0	15.0	-35.0	10.5	-10.5	
		<売上額>(前年同期比)		-55.0	-45.0	-20.0	-30.0	25.0	-25.0	25.0	-35.0	-10.5	15.8	
<収益>			-55.0	-20.0	-15.0	-15.0	-10.0	-20.0	10.0	-25.0	15.8	-15.8		
<収益額>(前年同期比)			-65.0	-35.0	-15.0	-40.0	15.0	-25.0	20.0	-25.0	0.0	21.1		
<収益>(予想)			-16.7	-35.0	-25.0	0.0	-15.0	-10.0	5.0	-20.0	5.0	-10.5	0.0	
<販売価格>			-25.0	-35.0	-35.0	-35.0	-15.0	-20.0	-15.0	-20.0	-15.8	0.0		
<仕入れ価格>			-30.0	-20.0	-30.0	-25.0	-5.0	-10.0	15.0	10.0	0.0	5.3		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-5.0	0.0	-5.0	15.0	5.0	10.0	25.0	20.0	21.1	15.8		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0	0.0	-30.0	-15.8	-5.3		
<残業時間>			-30.0	-15.0	-5.0	-5.0	10.0	0.0	0.0	10.0	21.1	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】			-10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	20.0	20.0	20.0	10.5	5.3		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

